

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年9月19日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-8-1-22
事務事業名 あだち地方地域自立支援協議会参画事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	保健福祉課
	一般	01-030102008	細々目名	係等名	社会福祉係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	8	障がい者保健・医療・福祉対策の充実		
	基本事業名	1	障害者の自立支援		

事業概要 実施内容	2市1村で共同で協議会を設置。地域における関係機関とのネットワークを構築するための協議の場となるもので、障がいのある人もない人も共に暮らせる地域づくりのため、住民、事業者、行政が協働して取り組む。 負担金の納入				
根拠法令等	障害者自立支援法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	82,403 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	82,403 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		あだち地方地域自立支援協議会	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
協議会に5つの部会を設置し、隔月1回程度開催する。協議会は年2回程度開催する。協議会等を運営する経費について2市1村で負担する		指標(1) 名称	協議会開催回数
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
あだち地方地域自立支援協議会活動を支援する		指標(1) 名称	検討案件の件数
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか			
地域で必要とする障がい福祉施策の検討や障害者のライフステージを通した関係機関のネットワークの強化が図られる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	回			2	2	
	活動指標(2)						
	成果指標(1)	件			2	2	
	成果指標(2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			82	107
	事業費計(A)	千円			82	107	
	人件費	職員数	人			0.5	0.5
		人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373
人件費計(B)		千円			4,187	4,187	
総事業費(A+B)	千円			4,269	4,294		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
相談支援事業は県が担っていたが、平成18年10月に全面施行された障害者自立支援法に伴い市の業務に移行した。自立支援協議会は自立支援法で義務づけられた組織でないため県内6カ所にとどまっている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
協議会と連絡部会のあり方が見えない。他の部会とどの様に連携を取りながら進めればよいのかが課題

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
障がい者の生活を支えるためのシステムづくりが出来る	協議会は市町村ごと、もしくは共同設置も出来ることとなっており、行政が設置、運営を行うことは必要である	専門的な立場から連絡調整を行う場として、中核的な役割を果たすことが出来るため、支援することは妥当である
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
部会の個別支援会議に、専門的立場から協議会委員が出席できる仕組みづくりをすれば、より成果が上がると思われる	障がい者を支援するネットワークづくりが出来なくなる	2市1村で共同設置しているため、難しい
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
必要経費を2市1村で按分しているの ので削減の余地はない	他業務を兼務し、最小人数で行っているため削減の余地はない	協議会運営に要する経費の負担であり、受益者の負担はない

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	協議会が部会の活動報告に終始してしまった。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果		コスト			削減	維持	増加	向上					維持					低下				
成果				コスト																				
		削減	維持	増加																				
向上																								
維持																								
低下																								
(4) 改革改善案の概要																								
協議会と各部会の連携を密にすることで、専門的立場からアドバイスを受けられる。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
障がい者の意見が反映されるよう、障がい者本人を協議会に参画すべきである																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果		コスト			削減	維持	増加	向上					維持					低下				
成果				コスト																				
		削減	維持	増加																				
向上																								
維持																								
低下																								
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								